

(令和2年8月11日)

本日、128件の検査を実施しましたところ、市内で新たに4名(114～117例目(県内127～130例目))となる感染者が確認されました。

114～116例目の3名の方は、10歳代の男性で、いずれも立正大湊南高等学校の生徒さんで、野球部に所属し、寮で生活を送っておられた方です。

117例目の方は、10歳代の男性で、立正大湊南高等学校の生徒さんで、一般男子寮で生活を送っておられた方です。

4名の方の入院先等は、島根県広域入院調整本部において調整中です。

野球部所属の生徒の中からも、昨日判明した自宅通学の部員1名を加え4名の感染が、また、一般男子寮からも1名の感染が確認されました。これはサッカー部内で感染が拡がり、その他学校生活での接触により、一部の生徒に感染させたものと推察しています。

立正大湊南高等学校関連の調査は、本日までに生徒292名、教職員38名、生徒同居者29名、出入業者3名を検査し、96名(内訳は生徒93名、教職員2名、生徒同居者1名)の感染を確認したところです。

今後は、検査陰性で健康観察中の生徒のケアを行い、症状等を確認した際には再検査を実施するなど、感染状況の変化に目を凝らし、学外への感染拡大防止に努めてまいります。

次に、19例目関連の検査についてですが、本日は濃厚接触者1名を検査しましたが陰性でした。

本日までの検査状況ですが、本人及び同居者については、6名を検査し4名が陽性、濃厚接触者については27名を検査し、いずれも陰性でした。

引き続き、接触者調査等を積極的に進め、幅広く検査を行うなど、感染拡大防止対策を図ってまいりますので、市民のみなさまには引き続き冷静な対応をお願いします。

最後に、昨日も申し上げましたが、新型コロナウイルス感染症につきましては、誰もが罹る可能性のある感染症です。

市民の皆様には、不確かな情報に基づく嫌がらせやSNS上での誹謗中傷などは厳に慎んでいただきますよう、重ねてお願い申し上げます。